

緊急報告第 1 号様式

札刑発第 8 2 8 号
令和 6 年 8 月 1 9 日

矯正局長
殿
札幌矯正管区長

札幌刑務所長

自殺事故速報（刑事施設）

1 事故発生日時及び概要

令和 6 年 8 月 1 4 日（水）午後 4 時 1 分頃の ██████████、当所 ██████████ 収容棟 ██████████ 階において、同階担当職員法務事務官看守部長 A（以下「A 看守部長」という。）が、同階 ██████████ 室（単独室）に収容中であった懲役受刑者 X（以下「事故者」という。）を視察した際、事故者が敷かれた布団の上でうつ伏せの状態ですべて居室扉側に頭を向けて横臥したまま、A 看守部長の呼び掛けに反応しないことから、同室の扉を開けて確認したところ、事故者の首元に白い布状の物品が巻き付いているのを発見し、同時 2 分、非常ベル通報した。

同時 3 分頃、同通報により、同室に駆け付けた応援職員が事故者の状況を確認したところ、官給品のズボン下の股下部（長さ約 4 6 センチメートル）を首に二重に巻き付け、顎下付近で両裾部を結んでい首していたことから、直ちに事故者の救命措置を講ずるとともに、同時 1 5 分、当所から 1 1 9 番通報し、外部医療機関に緊急搬送したものの、同時 5 3 分、同医療機関医師により、死亡が確認されたものである（最終視察時間：同日午後 3 時 4 7 分頃）。

2 事故者名等

- | | | |
|-----------------|---|-----------------|
| (1) 身 | 分 | 懲役受刑者 |
| (2) 氏名（性別） | | ██████████（男） |
| (3) 生 年 月 日 | | ██████████（2 歳） |
| (4) 罪 名 | | ██████████ |
| (5) 刑 名、刑 期 | | ██████████ |
| (6) 入 所 日 | | ██████████ |
| (7) 刑 の 終 了 日 | | ██████████ |
| (8) 入 所 度 数 | | ██████████ |
| (9) 制限区分及び優遇区分 | | ██████████ |
| (10) 所内における行状 | | ██████████ |
| (11) 住 所 | | ██████████ |
| (12) 国 籍 | | ██████████ |
| (13) 要注意者の指定の有無 | | ██████████ |

3 推定事故原因

詳細は現在調査中であるところ、居室内に遺書と思われる書面が発見され、

██████████
██████████
██████████

4 事案に対し採った処置

- (1) 令和6年8月14日午後4時3分頃、心臓マッサージ及びAEDを使用し心肺蘇生措置を講じたところ、AEDから「ショックは不要」と音声が出たため、心臓マッサージを継続した。
- (2) 同時11分、事故者を居室から、医務部 [REDACTED] への搬送を開始し、同時14分に同室へ到着した。
- (3) 同時15分、119番通報し、同時27分、救急車が当所に到着した。
- (4) 同時38分、当所から外部医療機関に向け緊急搬送を開始した。
- (5) 同時45分、当所が救急車を要請したことで、札幌方面東警察署東苗穂交番地域課地域1係巡查部長外1名が来庁し、現場検証を実施した。
- (6) 同時53分、同医療機関の医師により、事故者の死亡が確認された。
- (7) 同日午後5時8分、札幌高等検察庁に対し、事故者の死亡を連絡したところ、同時50分頃、札幌高等検察庁から伝達を受けた札幌地方検察庁から、事故者の搬送先である同医療機関において同日午後6時30分から司法検視を実施する旨の連絡があった。

- (8) [REDACTED]
- (9) 同時45分、北海道警東警察署に事故者の死亡を連絡した。
- (10) 同日午後6時41分から同日午後7時12分までの間、同医療機関において、札幌地方検察庁検事外1名、北海道警察本部刑事部捜査第一課検視係警視検視官外1名らによる司法検視及び当所総務部長による行政検視が併せて実施されたところ、同検視官から [REDACTED] は認められず、[REDACTED] 同検事から、司法解剖は実施しない旨、説明があった。

5 特別機動警備隊等の派遣の必要の有無及びその理由
該当事項なし

6 その他

- (1) [REDACTED]
- (2) 事故者の最終生存確認時刻は、令和6年8月14日（水）午後3時15分頃、事故者が [REDACTED] 仰向けで横臥している状況を確認している。
- (3) 令和6年8月15日午後6時3分、北海道司法記者クラブ宛てに公表したところ、8社11件の問合せがあり、新聞記事への記載は1件（北海道新聞）、インターネット記事15件（HBC北海道放送等）を確認している。

- (4) [REDACTED]
- (5) 事故当日（令和6年8月14日）の閉室人員は、731名である。